

資 料 提 供
令和元年10月21日
(公財)いしかわ女性基金
(担当：松本)
直通 076-234-1112

令和元年度「いしかわ女性のチャレンジ賞」表彰式について

(公財)いしかわ女性基金では、新たな分野や地域活動等において、主導的・先駆的な取り組みにチャレンジしている県内在住の個人や団体を表彰しており、今年度の受賞者が決定したので、下記のとおり表彰式を行う。

- 1 日 時
令和元年10月26日(土) 午前10時～
- 2 場 所
「女性センターフェスティバル2019」の開会式典の席上
石川県女性センター ホール(金沢市三社町1番44号)
- 3 表彰者
(公財)いしかわ女性基金会長 谷本正憲(石川県知事)
- 4 受賞者
個人6件、団体1件 別紙のとおり

令和元年度「いしかわ女性のチャレンジ賞」被表彰者

《個人 6件》

氏名(所属)	市町	活 動 内 容
あさだ くみ 浅田 久美 〔スズドリームクラブ〕	珠洲市	結婚を機に珠洲市へ移住後、子供達にウエイトリフティング競技の素晴らしさを教えるため、平成24年に現在のスズドリームクラブを設立。設立からわずか7年で世界ユース選手権の日本代表メンバーを3名輩出した。現在、五輪出場選手の輩出を目指して約20人の指導に励んでおり、今後、益々の活躍が期待されている。
おがわ みきこ 小川 美樹子 〔OGAWA's Cosy Kitchen〕	金沢市	野菜を中心とした料理教室を主宰し、産前産後の女性達を食とメンタルの両面からサポート。その活動が評価され、平成27・28年の野菜ソムリエの全国大会で2連覇を達成。団体部門でも、代表を務めていた「野菜ソムリエコミュニティ石川」が入賞。今後も、県内外に向けた石川の野菜の魅力発信が期待される。
さかきばら ちあき 榊原 千秋 〔合同会社 プラスぽぽ〕	小松市	大学院で正しい排泄ケアの専門人材養成プログラムを独自に考案。現在、空き家等を活用したコミュニティスペースを開設して、排泄ケアの相談や専門人材の研修・育成などを行っている。また、施設内にカフェ等を併設して、誰もが気軽に交流できる場とするなど、地域づくりやコミュニティの活性化に貢献している。
ただ れいな 多田 礼奈 〔きよし農園〕	金沢市	金沢ゆずの知名度向上のため、浅川地区で「ゆず祭り」を企画開催し、地域を代表するイベントに成長させた。また、県内の加工業者とコラボし、ゆず加工品の開発にも取り組むほか、地元特産の加賀野菜「ヘタ紫なす」を使用したコース料理を提供する野外レストランを開催。里山活性化と生産振興に取り組む姿勢に、今後の成長が期待される。
たなか ようこ 田中 陽子 〔六日町かふえ〕	野々市市	旧北国街道の街並みを活用したホコテンイベント「北国街道野々市の市」の発案・企画・運営の中心メンバーとして尽力。市の協働事業で喫茶「六日町かふえ」を開設し、地元産品の販売や地元食材を使用したメニューを提供。現在も地域住民や来訪者の交流拠点として喫茶を開き、賑わい創出に貢献している。
ながお きくこ 長尾 紀久子 〔株)金沢適応カウンセリ ング&研究センター〕	金沢市	心理学と脳科学を組み合わせた手法で、個々に応じた心理カウンセリングや社会適応トレーニングを提供する事業を展開。平成26年に石川県産業創出支援機構の「革新的ベンチャービジネスプランコンテストいしかわ」で優秀起業家賞を受賞。また、県のスクールカウンセラーや大学講師等も務め、更なる活躍が期待される。

《団体 1件》

団体名(代表者)	市町	活 動 内 容
特定非営利活動法人 子育て支援さくらっこ (代表 布施 やすこ)	金沢市	平成20年に子育て中の母親等の支援を目的に設立。発足以来、金沢市から委託を受け、子育てサロン・託児ルーム・病児保育など子育て支援事業を実施し、行政の補完的な役割を果たしている。20代から70代の幅広い年齢層が活動しているため、利用者が様々な年代の人と繋がりをもてる貴重な機会を提供し、今後の活動に期待が持たれる。